

患者氏名 _____ 様

鹿児島大学病院

血液検査で HTLV-1 抗体陽性が判明した患者さんへ

ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型 (Human T-cell leukemia virus type 1 : HTLV-1) は感染するとその中の一部の人が成人 T 細胞性白血病、歩行障害や排尿障害などの症状を伴う HTLV-1 関連脊髄症、眼内に炎症を引き起こす HTLV-1 ぶどう膜炎などの病気になります。

成人 T 細胞性白血病の生涯発症率は感染者全体の 2.5～5 %程度とされています。HTLV-1 関連脊髄症や HTLV-1 ぶどう膜炎はもっと少なく、ATL の数分の一程度の発症率だと考えられています。したがって、病気の発症率は決して高くはなく、ほとんどの感染者の方は無症状で、感染していない人達と同じように健康に生活することができます。

通常健康診断の一環として HTLV-1 に詳しい医師のもとへ定期的に受診することは、万が一なんらかの HTLV-1 関連疾患を発症した場合に、迅速な診断および治療を受けられる利点があります。当院でも特殊外来として HTLV-1 キャリア外来を実施しており、ご希望により受診をすることができます。

ご不明な点は、担当医師にご遠慮なくおたずねください。

説明日 _____ 年 月 日

説明担当者 所属 _____ 名前 _____